



やまざとの風

～心を込めた「あいさつ」「校歌」輝く「笑顔」～

山里中学校だより

2022. 4. 12号

文責 小西



令和4年度 始業式・入学式

心地よい春風の中、令和4年度が本格始動です！ 4月6日(水)の始業式に続き、4月7日(木)には入学式を行いました。今年度は1年生6クラス、2年生6クラス、3年生4クラス、特別支援学級3クラス、院内学級1クラス、計20クラスで山里中学校はスタートすることになりました。新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、「学びを止めない」という強い信念のもと、あらゆる学校行事や教育活動を進めてまいります。

4月7日(木)の入学式では天気にも恵まれ、吹奏楽部の華やかな演奏のもと新入生が入場し、緊張しながらも初々しい新入生の姿が見られました。校長式辞では、本田勇人校長先生が山里中学校生として大切にしてほしいことを熱く語りかけてくださいました。その式辞を紹介します。



令和3年11月9日に植樹された「嘉代子桜(2世)」

～ 入学式 式辞 ～

192名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

皆さんは、今日から長崎市立山里中学校の生徒です。この学校の三年生、二年生、そして、先生方も、皆さんの入学を楽しみに待っていました。特に、三年生、二年生の先輩方は、今日この場で一緒に皆さんの入学をお祝いすることはできませんでしたが、昨日は、皆さんの入学を心からお祝いしようと、先輩たちは心を込めてこの式場の設営をしてくれましたし、初めて登校する皆さんのために、心を込めて校庭や、教室の掃除もしてくれました。先輩たちは、山里中学校の仲間として一緒に生活することを心待ちにしていたのです。

皆さんは、二週間ほど前まで、六年生として、そして、小学校のリーダーとして頼もしく活躍していました。そのことを土台として、これからの毎日を山里中学校の仲間として共に学び、今までと違う新しい自分を見つけ、友達の良いところも発見し、新しい可能性にチャレンジする、そんな中学校生活にしていきましょう。

さて、新入生の保護者の皆さま、お子様の中学校へのご入学、誠におめでとうございます。心よりお喜び申し上げます。私たち教職員一同、大切なお子様をお預かりするという大きな責任を果たすため、全力を挙げて努力する決意でございます。

現代の社会は、ご承知のように新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない不安で不安定な世の中で、いろんな制約や制限が求められる等、様々な問題を抱え、中学校教育の実践におきましても困難な課題が数多くございます。子どもたちと関わり合う大人の責任として、学校と家庭と地域の方々が一緒になって、これらの課題に対処する必要があると強く感じる昨今でございます。大切なお子様のため、本校教育にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、新入生の皆さん、山里中学校で三年間生活するにあたり、その基本となる考え方について少しお話しておきたいと思います。

本校では、「平和は山里から 日常の平和から」を合言葉として、毎日生活をしています。山里中学校は、原爆落下中心地に最も近くにある中学校となります。そこに生まれ、生活するものの責任として、常に平和を求め、新たな「平和への学び」を積み重ね、これからの平和をつかっていく発信地となることが求められていると考えています。

山里中学校では、委員会活動である「平和委員会」が中心となって、日常的な平和への活動を行っています。皆さんも、小学校六年間の平和学習を通して、平和への思いを確かなものになっているものと思います。小学校での学習を基本としながら、中学校ではさらに、これからの平和について一緒に考えて行きましょう。



入学式、3階渡り廊下からの風景(本校職員からのメッセージです。)

それでは、「平和は山里から 日常の平和から」を実現していくために、常に心にとめておいてほしい二つのことについてお話をします。

まず一つ目は、「人として大切にしなければならないことを大事にしていこう」ということです。コロナ禍において、世の中全体が、不安で不安定な生活を余儀なくされている中で、自分が正しいと声高に主張することで、多くの人を傷つけ、排除するような発言も見られます。やはり、このように不安で不安定な世の中であるからこそ、「信じてあげること」「待ってあげること」「許してあげること」など、「人として大切にしなければならないことを大事にしていくこと」が重要だと思います。どうか、皆さん一人一人が、「信じ、待ち、許す気持ち」をもち、「人として大切にしなければならないこと」を大事しながら学校生活を送ってほしいと思います。

二つ目は、皆さん一人一人には少しの辛抱・我慢と、相手を受け入れる寛容の心をもって生活してほしいということです。本校では、コロナ禍で、いろんな制限や制約がある中、学校行事や教育活動について、感染防止対策をしっかりと行いながら、何とか工夫をして実施をし、大きな成果を上げてきました。今年度も、計画している学校行事や教育活動については、何とか実施したいと思っています。学校行事を実施し成功させ、大きな成果を上げるために必要なこと。それが、皆さん一人一人が「少しの我慢・辛抱」をして、仲間を受け入れる気持ち「寛容の心」をもって取り組むこと。そのことが、大きな集団の中で、一人一人が達成感や充実感を感じることができることにつながると思っています。

学校生活では、「人として大切なことを大事にして」、学校行事の成功のために「皆さん一人一人が少しの我慢・辛抱と相手を受け入れる寛容の心」をもって生活することを通して「平和は山里から日常の平和から」を共に実現して行きましょう。

令和四年四月七日

長崎市立山里中学校長 本田勇人

始業式での学年代表のことば

4月6日(水)の始業式で2年生代表：黒川 海空さんと3年生代表：中野 愛梨佳さんが素晴らしい学年代表のことばを述べてくれました。

2年生代表：黒川 海空さん

- ・メリハリのある学校生活を送りたい
- ・学習を充実させたい（「継続は力なり」）
- ・中堅学年として頼りになる学年に！

3年生代表：中野 愛梨佳さん

- ・先輩としてリードする
- ・学校生活や行事を盛り上げる
- ・平和学習は引き継いだものを次へ引き継ぐ

二人とも素晴らしい学年代表のことばでした。力強く、これからの山里中が楽しみでなりません。他の人も、学級も、学年も、それぞれの目標をもち、取り組んでいきましょう！



「安心メール」の登録・設定を行います。

安心メールの登録情報変更は昨日(4/11)を締め切りとさせていただきます。変更をしていただいた多くの皆さま、ご協力ありがとうございました。今後は令和4年度の登録の最終段階に入ります。今日から数日間保護者の方自身での設定をお控えください。登録・設定の終了は「安心メール」にて後日お知らせします。

今後、携帯の機種を変更するなどの理由で「安心メール」の再設定が必要な方は、お気軽に副校長(小西)へご連絡ください。必要な資料を、子供さんを通じてお渡しします。

※「安心メール」の登録方法は、「アプリ」「メールアドレス」のどちらでも登録できますが、本校としては、「アプリの方がメールを送信した際にタイムラグが起こらない。」「アプリの方が登録しやすい。登録・変更も簡単！！(時間がかからない。)」等の観点から、「アプリでの登録」を推奨しています。



《追記》

今、山里中学校にはたくさんの花が咲いています。いつでも見にお越しください。(小西)